

Life with ASKA

先端の創薬を通じて、
人々の健康と明日の医療に貢献する

株主の皆さまへ

新薬「レルミナ」をはじめ産婦人科新製品を連続投入 創薬機能強化を目的に川崎研究所の移転を決定

株主の皆さまには平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第99期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の事業概況をご報告するにあたり、ご挨拶申し上げます。

当期は薬価制度の抜本改革等の影響により、過去最高の売上高を計上した前期からは減収減益となりましたが、「存在感のあるスペシャリティファーマ」の実現を目指して様々な取り組みを行っております。

最重要と位置づける産婦人科領域では、さらなるプレゼンス向上を目指し、新薬「レルミナ」を3月に上市するなど、この半年間に3つの新製品を連続投入しました。

泌尿器科領域では自社創製品の臨床試験が

順調に進捗しており、内科領域でも甲状腺ホルモン静注液の製造販売承認を本年2月に申請するなど、内科・産婦人科・泌尿器科の重点3領域に経営資源を集中させ、着実に事業を進めております。

また、創薬機能の強化を目的に、川崎研究所を湘南ヘルスイノベーションパークへ移転することを決定しました。産官学とのオープンイノベーションを推進し、研究開発のより一層の加速を目指します。

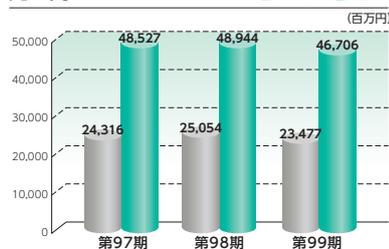
当社グループは、2020年の創立100周年に向けさらに結束を深め、一丸となって社業発展に邁進してまいります。株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



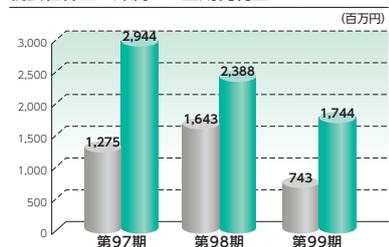
代表取締役社長 山口 隆

財務ハイライト (連結)

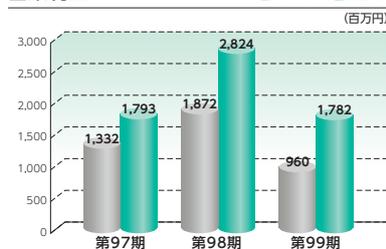
売上高



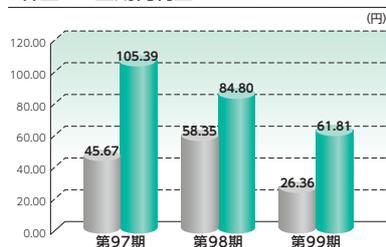
親会社株主に帰属する当期純利益



営業利益



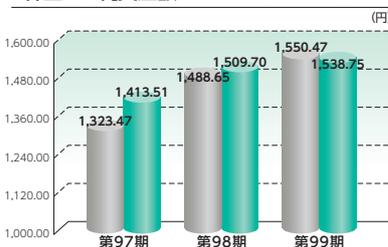
1株当たり当期純利益



経常利益



1株当たり純資産額



(注) 当期末の自己資本比率は52.9%です。

事業の概況

当期の売上高は、前期から22億3千8百万円減少し、467億6百万円(前期比4.6%減)となりました。利益面につきましては、売上原価率が改善に向かったものの、研究開発費を中心に販売費及び一般管理費が増加したことにより、営業利益17億8千2百万円(前期比

36.9%減)、経常利益19億8千万円(前期比35.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益17億4千4百万円(前期比27.0%減)といずれも減益となりました。

【セグメント別の業績】

医薬品事業

主力品である甲状腺ホルモン剤「チラーゼン」、難吸収性リファマイシン系抗菌薬「リフキシマ」等の売上拡大や、昨年12月に発売したオーソライズド・ジェネリック「フリウェル配合錠」、本年3月に発売したGnRHアンタゴニスト「レルミナ」等、新製品の売上寄与もありましたが、昨年4月実施の薬価改定等による減収要因を補うには至らず、売上高は417億5千7百万円(前期

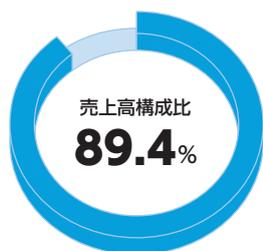
比5.4%減)と減収となりました。セグメント利益につきましては、原価低減が進んだことにより、売上原価率は改善しましたが、開発テーマの進展に伴う研究開発費の増加を主因とする販売費及び一般管理費の増加から、50億1百万円(前期比1.4%減)と減益となりました。

その他

動物用医薬品、臨床検査、医療機器、食品等の各事業を展開しているその他事業の業績は、動物用医薬品事業を中心に売上は増加したものの、販売費及び一般管理費が増加したことにより、

売上高49億4千8百万円(前期比2.7%増)、セグメント利益1億9千7百万円(前期比6.3%減)と増収減益となりました。

医薬品事業



売上高
417億5千7百万円
前期比 **5.4%↓**

セグメント利益
50億1百万円
前期比 **1.4%↓**

その他



売上高
49億4千8百万円
前期比 **2.7%↑**

セグメント利益
1億9千7百万円
前期比 **6.3%↓**

【研究開発の状況】

甲状腺ホルモン静注液AKP-015(レボチロキシナトリウム)は、臨床試験を終了し、本年2月に製造販売承認を申請しました。

選択的プロゲステロン受容体調節剤CDB-2914(ウリプリスタル)は、現在、子宮筋腫を対象としたPhaseⅢ試験を実施中であり、2019年度中の製造販売承認申請を予定しております。

GnRHアンタゴニストTAK-385(レルゴリクス)は、武田薬品工業

株式会社から導入し、本年3月に子宮筋腫治療剤として発売しましたが、効能追加として子宮内膜症を対象としたPhaseⅢ試験を本年5月に開始しました。

新規アンドロゲン受容体モジュレーターAKP-009は、本年4月にPhaseⅠ試験を終了し、現在、前立腺肥大症を対象としたPhaseⅡ試験を準備中であります。

開発パイプライン (2019年5月時点)

| 開発番号(一般名)/領域・効能 | PhⅠ | PhⅡ | PhⅢ | 申請 | 承認 |
|---|-------|----------|-----------|-----|----|
| AKP-015(レボチロキシナトリウム) 粘液性水腫/重症甲状腺機能低下症 | | | (PhⅡ、Ⅲ不要) | 申請中 | |
| CDB-2914(ウリプリスタル) 子宮筋腫 | | | | | |
| TAK-385(レルゴリクス) 子宮内膜症 | | | PhⅢ開始 | | |
| AKP-501(フォイトロピンガンマ) 不妊症 | PhⅠ終了 | | | | |
| L-105(リファキシミン) クローン病 | PhⅠ終了 | | | | |
| L-105(リファキシミン) 肝性脳症(小児) | (準備中) | | | | |
| AKP-009 前立腺肥大症 | | (PhⅡ準備中) | | | |

◆ 川崎研究所の移転決定

創薬機能の強化を目的として、川崎研究所を湘南ヘルスイノベーションパークへ移転することを決定いたしました。当施設は、武田薬品工業株式会社が、オープンイノベーションの推進を目的に湘南研究所を開放して2018年4月に設立した研究施設です。同施設内にある充実した実験設備を利用し、産官学とのオープンイノベーションを推進することにより、研究開発を一層加速してまいります。移転は2019年度から開始し、2020年度前半までに全面移転する予定です。



湘南ヘルスイノベーションパーク(神奈川県藤沢市)

◆ 産婦人科新製品

最重点領域である産婦人科において半年の間に3つの新製品を投入いたしました。当社は、産婦人科のスペシャリティファーマーとして、患者さまのQOL向上に貢献するとともに、さらなるプレゼンス向上に努めてまいります。

新製品 2019年3月発売



GnRHアンタゴニスト
レルミナ錠40mg

AG 2018年12月発売



月経困難症治療剤
フリウェル配合錠LD・ULD「あすか」

コ・プロ 2018年10月発売



月経困難症治療剤
ジェミーナ配合錠

連結財務諸表

連結貸借対照表 (要旨)

(単位:百万円)

| 科目 | 前連結会計年度 2018年3月31日現在 | 当連結会計年度 2019年3月31日現在 |
|--------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 34,818 | 37,829 |
| 現金及び預金 | 10,221 | 10,982 |
| 受取手形及び売掛金 | 10,400 | 11,022 |
| その他 | 14,196 | 15,824 |
| 固定資産 | 31,416 | 44,365 |
| 有形固定資産 | 12,129 | 13,573 |
| 無形固定資産 | 3,359 | 15,332 |
| 投資その他の資産 | 15,927 | 15,458 |
| 投資有価証券 | 11,747 | 11,052 |
| その他 | 4,180 | 4,406 |
| 資産合計 | 66,235 | 82,194 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 14,214 | 18,002 |
| 固定負債 | 9,460 | 20,735 |
| 負債合計 | 23,675 | 38,738 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 39,052 | 40,460 |
| 資本金 | 1,197 | 1,197 |
| 資本剰余金 | 851 | 913 |
| 利益剰余金 | 39,280 | 40,630 |
| 自己株式 | △2,278 | △2,281 |
| その他の包括利益累計額 | 3,507 | 2,995 |
| その他有価証券評価差額金 | 3,657 | 3,130 |
| その他 | △149 | △135 |
| 純資産合計 | 42,559 | 43,456 |
| 負債純資産合計 | 66,235 | 82,194 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

| 科目 | 前連結会計年度 2017年4月1日から 2018年3月31日まで | 当連結会計年度 2018年4月1日から 2019年3月31日まで |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 48,944 | 46,706 |
| 売上原価 | 30,059 | 27,814 |
| 売上総利益 | 18,884 | 18,890 |
| 販売費及び一般管理費 | 16,060 | 17,107 |
| 営業利益 | 2,824 | 1,782 |
| 営業外収益 | 414 | 481 |
| 営業外費用 | 164 | 283 |
| 経常利益 | 3,073 | 1,980 |
| 特別利益 | — | 106 |
| 特別損失 | 10 | 203 |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,063 | 1,883 |
| 法人税等 | 674 | 138 |
| 当期純利益 | 2,388 | 1,744 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 2,388 | 1,744 |

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位:百万円)

| 科目 | 前連結会計年度 2017年4月1日から 2018年3月31日まで | 当連結会計年度 2018年4月1日から 2019年3月31日まで |
|------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 76 | 2,504 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 3,348 | △ 14,780 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,142 | 13,036 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △ 0 | △ 0 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | △ 4,415 | 760 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 14,761 | 10,346 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 10,346 | 11,107 |

会社の概要 (2019年6月27日現在)

| | |
|-----------|---|
| 社名 | あすか製薬株式会社 ASKA Pharmaceutical Co.,Ltd. |
| 設立 | 1929年6月28日 (創立1920年6月16日) |
| 資本金 | 11億9,790万円 |
| 従業員数 | 842名(連結) 770名(単体) (3月31日現在) |
| 主な事業内容 | 医薬品、動物用医薬品、医薬部外品、食品および医療機器等の製造・販売ならびに輸出入 |
| 本社 | 東京都港区芝浦二丁目5番1号 |
| 研究所 | 川崎研究所(神奈川県川崎市) |
| 工場 | いわき工場(福島県いわき市) |
| 営業所 | 全国20営業所 |
| 連結対象子会社 | 株式会社あすか製薬メディカル あすかアニマルヘルス株式会社 |
| 持分法適用関連会社 | NeoASKA Pharma Private Limited |

大株主 (上位10位) (2019年3月31日現在)

| 株主名 | 所有株数(千株) | 持株比率(%) |
|------------------------------|----------|---------|
| 1. 武田薬品工業株式会社 | 2,204 | 7.7 |
| 2. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 1,871 | 6.5 |
| 3. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 1,299 | 4.5 |
| 4. ゼリア新薬工業株式会社 | 1,263 | 4.4 |
| 5. 株式会社三菱UFJ銀行 | 1,100 | 3.8 |
| 6. 山口 隆 | 916 | 3.2 |
| 7. あすか製薬従業員持株会 | 567 | 1.9 |
| 8. 株式会社ヤマグチ | 556 | 1.9 |
| 9. あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 | 530 | 1.8 |
| 10. 日本生命保険相互会社 | 522 | 1.8 |

(注) 1. 当社は自己株式を2,107,882株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

●株式に関するお手続きについて

| お手続き、ご照会等の内容 | 証券会社等に口座をお持ちの場合 | 特別口座*の場合 |
|---|---|-----------------------|
| ・単元未満株式の買増・買取請求 ・届出住所・姓名などのご変更 ・配当金の受領方法・振込先のご変更 | お取引の証券会社等にお問い合わせください。 | 三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。 |
| ・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ ・特別口座に関するお問い合わせ | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話(通話料無料)0120-232-711 https://www.tr.mufj.jp/daikou/ | |

特別口座* 株券電子化前に証券保管振替機構(ほふり)に預託していなかった株券の株主様の権利を保全するために、三菱UFJ信託銀行に開設した口座です。特別口座に登録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。

●ご案内:少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

役員 (2019年6月27日現在)

■取締役

| | |
|------------|--------|
| 代表取締役社長 | 山口 隆 |
| 代表取締役専務取締役 | 丸尾 篤嗣 |
| 常務取締役 | 加藤 和彦 |
| 常務取締役 | 山口 惣大 |
| 取締役常務執行役員 | 福井 雄一郎 |
| 取締役常務執行役員 | 熊野 郁雄 |
| 社外取締役 | 吉村 泰典 |
| 社外取締役 | 山中 通三 |
| 社外取締役 | 播野 勤 |

■監査役

| | |
|-------|-------|
| 常勤監査役 | 齋藤 守信 |
| 常勤監査役 | 小松 哲 |
| 社外監査役 | 折木 榮一 |
| 社外監査役 | 木村 高男 |

■執行役員

| | |
|--------|-------|
| 常務執行役員 | 蓮見 幸市 |
| 常務執行役員 | 仲田 崇夫 |
| 執行役員 | 村上 誠 |
| 執行役員 | 濱寄 秀久 |
| 執行役員 | 軍司 国弘 |
| 執行役員 | 庭山 芳樹 |
| 執行役員 | 鬼頭 秀滋 |
| 執行役員 | 西岡 裕康 |
| 執行役員 | 山口 文豊 |

株式の状況 (2019年3月31日現在)

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 90,000,000株 |
| 発行済株式総数 | 30,563,199株 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 株主数 | 5,100名 |

株主の皆さまの声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4514

いいかぶ

検索

空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media)の詳細 <https://www.a2media.co.jp>
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-6779-9487 (平日 10:00~17:30)
MAIL:info@e-kabunushi.com